



平成27年2月27日

大学共同利用機関法人人間文化研究機構
総合地球環境学研究所「地域環境知プロジェクト」

公益社団法人京都モデルフォレスト協会

**森林を守る取り組みについて国を超えて学びあう
「地域主体の森林資源管理に関する国際シンポジウム
—カナダと日本における文化、学習、適応の視点—」を開催**

大学共同利用機関法人人間文化研究機構 総合地球環境学研究所「地域環境知プロジェクト」、サスカチュワン大学（カナダ）及び公益社団法人京都モデルフォレスト協会では、この度、森林の管理を核とし、カナダと日本の双方が学び合うことを目的として下記のとおりシンポジウムを開催します。

記

日 時

平成27年3月3日（火）9:20～12:00（総合地球環境学研究所講演室）
4日（水）9:00～17:15（同上）

<フィールドトリップ>

3月3日（火）午後（三井物産株式会社清滝山林／京都市右京区）
5日（木）終日（西山森林整備推進協議会／長岡京市）

※言語／英語および日本語（同時通訳付き） ※一般公開はありません。

※取材ご希望の場合は事前に下記お問い合わせ先までお知らせください。

参加者

日本、カナダ、インドの研究者、実務者 30名程度

主 催

地域環境知プロジェクト（総合地球環境学研究所）、サスカチュワン大学（カナダ）、
公益社団法人京都モデルフォレスト協会

協 力

西山森林整備推進協議会（事務局／長岡京市役所内）、三井物産株式会社、由岐神社

お問い合わせ先

■地域環境知プロジェクトについて

大学共同利用機関法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所
地域環境知プロジェクト・プロジェクトリーダー 佐藤哲
電話 075-707-2400 E-mail tetsu@chikyuu.ac.jp
<http://ilekcrp.org/>

■モデルフォレスト運動及び取材ご希望について

公益社団法人京都モデルフォレスト協会 事務局 田中
電話・FAX 075-823-0170 tanaka@kyoto-modelforest.jp
<http://www.kyoto-modelforest.jp/>

地域環境知プロジェクト シンポジウム **プログラム概要**

※都合により変更となる場合があります。ご了承ください。

地域主体の森林資源管理に関する国際シンポジウム

—カナダと日本における文化、学習、適応の視点—

■ 3月3日(火)

午前セッション1:地域主体の森林資源管理における「文化」の視点

時間	項目	担当
9:20-9:30	開会挨拶	モウリーン・リード(サスカチュワン大学)、佐藤哲(総合地球環境学研究所)
9:30-10:00	地域主体の森林資源管理における「文化」とは?定義、事例、問題設定	ジョン・パーキンス(アルバータ大学)
10:00-10:30	地域主体の森林資源管理における先住民の参加:プリンスアルバート・モデルフォレストの経験	マーク・ジョンストン(プリンスアルバート・モデルフォレスト/サスカチュワン州学術会議)
10:45-11:15	日本の里山林管理	湯本貴和(京都大学)
11:15-11:45	インドの共同森林管理:地域住民の視点	メルー・チャンド・タクール(インド) ジョン・シンクレア(マニトバ大学)
11:45-12:00	討論	

午後フィールドトリップ(三井物産株式会社清滝山林/京都市右京区ほか)

■ 3月4日(水)

午前セッション2:環境ガバナンスのための制度的適応とキャパシティ・ディベロップメント

時間	項目	担当
9:00-9:30	カナダにおけるモデルフォレストの再構築:1992年から2012年までの間のプログラムの変化を読み解く	ライアン・ブロック(ウィニペグ大学) モウリーン・リード(サスカチュワン大学)
9:30-10:00	カナダの参加型環境ガバナンスにおけるエリート主義の傾向:森林管理と環境アセスメントからの教訓	ジョン・シンクレア(マニトバ大学)、ジョン・パーキンス(アルバータ大学)
10:00-10:15	京都の状況に適応させたモデルフォレスト概念の導入	田中和博(京都府立大学/京都モデルフォレスト協会理事)、同事務局
10:45-11:15	持続的林業経営のための適正技術としての自伐型林業方式—ILEKの視点から	家中茂(鳥取大学)
11:15-12:00	討論	

午後セッション3(学習、適応とガバナンス)

時間	項目	担当
13:00-13:30	カナダにおけるコミュニティフォレストのガバナンスアプローチから学んだこと	モウリーン・リード(サスカチュワン大学)、ジョン・シンクレア(マニトバ大学)
13:30-14:00	宮崎県綾町における照葉樹林の保全	朱宮文晴(日本自然保護協会)
14:15-14:45	地域と大学の協働による里山林の利用と管理:長野大学恵みの森の事例	佐藤哲(総合地球環境学研究所)
14:45-15:15	在来の知識と技術を生かした協働:北海道の河川流域における森林再生と持続可能な地域づくり	北村健二(総合地球環境学研究所) 佐藤哲(総合地球環境学研究所)
15:15-16:00	討論	
16:15-17:00	総合討論:何を学んだか? 成果をどうまとめるか?	進行:佐藤哲(総合地球環境学研究所) コメンテーター:窪田順平(総合地球環境学研究所)
17:00-17:15	閉会挨拶	

■ 3月5日(木)

終日フィールドトリップ(西山森林整備推進協議会/長岡京市)